

「だが一番直接に、その小役人や雇員や労働者、追いついていかなして連続的に我々を圧迫し書いているものではない。本不当にこれはいか。文書などを柳村氏の提訴に否定的である。退社後は個週刊誌などの取へきだったともか、植村氏や対する「死ぬ」名の攻撃は、論の自由の問題。脅迫や強要「言論の自由」は許さない。読後、記者は「戦問題」を思い起本敗戦の翌19本家の伊丹万作古な小論であ以下のような

「だが一番直接に、その小役人や雇員や労働者、追いついていかなして連続的に我々を圧迫し書いているものではない。本不当にこれはいか。文書などを柳村氏の提訴に否定的である。退社後は個週刊誌などの取へきだったともか、植村氏や対する「死ぬ」名の攻撃は、論の自由の問題。脅迫や強要「言論の自由」は許さない。読後、記者は「戦問題」を思い起本敗戦の翌19本家の伊丹万作古な小論であ以下のような

「だが一番直接に、その小役人や雇員や労働者、追いついていかなして連続的に我々を圧迫し書いているものではない。本不当にこれはいか。文書などを柳村氏の提訴に否定的である。退社後は個週刊誌などの取へきだったともか、植村氏や対する「死ぬ」名の攻撃は、論の自由の問題。脅迫や強要「言論の自由」は許さない。読後、記者は「戦問題」を思い起本敗戦の翌19本家の伊丹万作古な小論であ以下のような

「だが一番直接に、その小役人や雇員や労働者、追いついていかなして連続的に我々を圧迫し書いているものではない。本不当にこれはいか。文書などを柳村氏の提訴に否定的である。退社後は個週刊誌などの取へきだったともか、植村氏や対する「死ぬ」名の攻撃は、論の自由の問題。脅迫や強要「言論の自由」は許さない。読後、記者は「戦問題」を思い起本敗戦の翌19本家の伊丹万作古な小論であ以下のような

「だが一番直接に、その小役人や雇員や労働者、追いついていかなして連続的に我々を圧迫し書いているものではない。本不当にこれはいか。文書などを柳村氏の提訴に否定的である。退社後は個週刊誌などの取へきだったともか、植村氏や対する「死ぬ」名の攻撃は、論の自由の問題。脅迫や強要「言論の自由」は許さない。読後、記者は「戦問題」を思い起本敗戦の翌19本家の伊丹万作古な小論であ以下のような

「だが一番直接に、その小役人や雇員や労働者、追いついていかなして連続的に我々を圧迫し書いているものではない。本不当にこれはいか。文書などを柳村氏の提訴に否定的である。退社後は個週刊誌などの取へきだったともか、植村氏や対する「死ぬ」名の攻撃は、論の自由の問題。脅迫や強要「言論の自由」は許さない。読後、記者は「戦問題」を思い起本敗戦の翌19本家の伊丹万作古な小論であ以下のような

反原発 異論
吉本隆明著
四六判・274頁・1800円
論創社
978-4-8460-1389-9

「だが一番直接に、その小役人や雇員や労働者、追いついていかなして連続的に我々を圧迫し書いているものではない。本不当にこれはいか。文書などを柳村氏の提訴に否定的である。退社後は個週刊誌などの取へきだったともか、植村氏や対する「死ぬ」名の攻撃は、論の自由の問題。脅迫や強要「言論の自由」は許さない。読後、記者は「戦問題」を思い起本敗戦の翌19本家の伊丹万作古な小論であ以下のような

全生涯を貫く問題意識

自分の想像力は、本当に正しいのか

先崎 彰 容

「だが一番直接に、その小役人や雇員や労働者、追いついていかなして連続的に我々を圧迫し書いているものではない。本不当にこれはいか。文書などを柳村氏の提訴に否定的である。退社後は個週刊誌などの取へきだったともか、植村氏や対する「死ぬ」名の攻撃は、論の自由の問題。脅迫や強要「言論の自由」は許さない。読後、記者は「戦問題」を思い起本敗戦の翌19本家の伊丹万作古な小論であ以下のような

日本図書館協会

いっしょうけんめい「働かない」社会をつくる 一残業代ゼロとセットで考える本物の「エグゼンション」海老原嗣生著 PHP研究社 229P 18cm(新書)¥820 日本型雇用の問題と変革を、エグゼンションによって解決する働き方を問う。(分)366.3(件)労働条件 (般)

「育休世代」のジレンマ 一女性活用はなぜ失敗するの? 一 中野円佳著 光文社 349P 18cm(光文社新書)¥880 15人の総合職女性へのインタビューを核に、産後の予測外の展開に悩む女性たちの姿と、その社会構造を明らかにする。(分)366.38(件)1.女性労働者2.育児 (般)

近江絹糸「人権争議」の真実 明倉克己著 産経サンライズ出版 181P 19cm ¥1600 昭和29年の近江絹糸労働争議の106日間の経過と争議後の組合の歩みを記す。著者は元オーミケンシ出

租税回避の事例研究 一具体的事例から否認の限界を考える 一 6訂版 ハツ尾順一著 清文社 558P 22cm ¥4000 租税回避は、税法上、否認されるべきものなのかどうか。多くの判例に基づき検討する。著者は、近畿大学法学部教授、公認会計士。(分)345.1(件)租税回避 (般)

英国税務会計史 矢内一好著 八王子 中央大学出版部 305P 22cm ¥3200 イギリスの税務会計の歴史を、法人税の所得及び税額計算という税務会計と企業会計との関連を主に編年史で考察。巻末に年表、参考文献等の資料。(分)345.233(件)1.租税-イギリス2.税務会計 (大・般)

よい社会の探求 一労働・自己・相互性 一 田中拓道著 風行社 222.3P 19cm(選書(風のピリ)) ¥2100 アリストテレス、アウグスティヌス、トマス・アクィナスなどをどう意味づけたのか、働くこと、助け合うことなどを意味づけたのかを検討。(分)361.1(件)社会哲学 (般)

21世紀日本の福祉国家財政 第2版 渋谷博史著 学文社 221P 20cm(21世紀の福祉国家と地) ¥2100 社会福祉国家を目指す日本社会の基

第2930回<その2>

社会科学

ハーバード・ビジネス・レビューBEST10 論文 一世界の経営者が愛読する一 同レビュー編集部編 DIAMOND編集部編 ダイヤモンド社 357P 19cm(Harvard Business Review) ¥1800 百年近い歴史の中で支持されてきた論文10本を収録。(分)335.04(件)経営 (般)

創業三〇〇年の長寿企業はなぜ栄え続けるのか グロービス経営大学院著 田久保善彦監修 東洋経済新報社 227P 19cm ¥1600 日本型サステナブル企業について、経営論の観点から、21世紀に生きる企業が学ぶべきことを解き明かす。(分)335.21(件)企業-日本 (般)

九州を創る男たち 一なぜ地方企業が日本と世界を動かしたか 一 産経新聞九州総編集 産経新